

AC100V給電システムの利用方法

トヨタ・レクサスのハイブリッド車およびプラグインハイブリッド車は、グレードやオプションなどにもよりますが、AC100V 1500Wのコンセントを備えている車があります。プリウスを例として使用方法をご説明いたします。

AC100V電源を使用するにあたり必要なスイッチ及びコンセントの場所をプリウスを例に右図でご説明します。プリウス以外の車種についても場所が異なりますが、同様のスイッチ及びコンセントが存在します。

給電は以下の2種類のモードがあります。

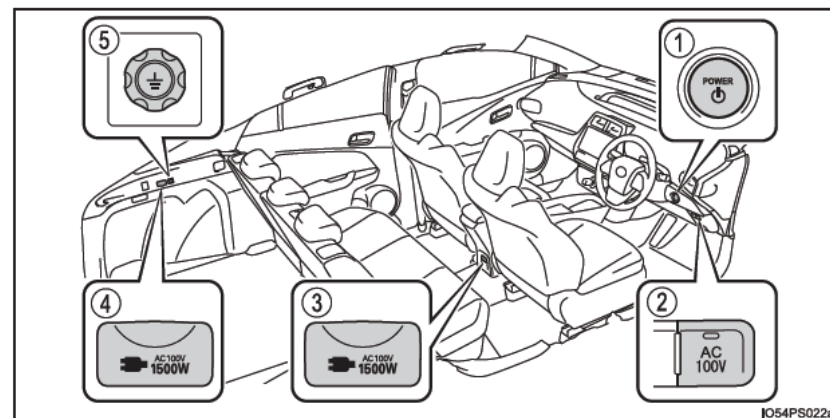
1. アクセサリーコンセント

車両走行機能を起動した状態で給電が可能なモード(停車時も走行時も給電できます)

2. 非常時給電システム

車両走行機能を停止した状態で給電が可能なモード(このモードは対応していない車種もあります)

◆ 各部の名称



- ① パワースイッチ (→ P. 241)
- ② AC100V スイッチ
- ③ 室内コンセント (コンソールボックス後方)
- ④ ラゲージルーム内コンセント (助手席側)
- ⑤ アース端子

1. アクセサリーコンセント

① パーキングブレーキがかかっていることを確認し、ブレーキをしっかりと踏みながらパワースイッチを押してください。

② READYインジケータが点灯したことを確認し、AC100Vスイッチ(右写真)を押してください。AC100Vスイッチ上の作動表示灯が点灯し、使用可能な状態になります。



AC100V
スイッチと
作動表示灯

AC100Vスイッチを押すたびにコンセントのON/OFFが切り替わります。

③ 右記場所のフタを開けて電気製品の電源プラグをコンセント奥までしっかり差し込んでください。アース線のある電気製品を使用する時は、ラゲージルーム内コンセントを使用し、アース線をアース端子に接続してください

図1 コンセント設置場所

コンソールボックス後方

ラゲージルーム内



・コンセントをOFFにする際は電気製品の電源をOFFにし、AC100Vスイッチを押してOFFにしてから電源プラグをコンセントから外してください

2.非常時給電システム

※電源供給前に下記5点をご確認ください

- ①パーキングブレーキがかかっていること
- ②ヘッドランプがOFFになっていること
- ③パワースイッチがOFFとなっており、
エンジンがかからない状態となっていること
- ④ボンネットが閉まっていること
- ⑤エンジンが作動する恐れがあるので、換気の良い場所に
停車していること

①ブレーキを踏まずにパワースイッチを2回押してONモードにしてください。
(ブレーキを踏んでいると非常時給電システムは使用できません。)

②READYインジケータが点灯していないことを確認し、
AC100Vスイッチ(右図)を3回連続で押してください。
押す際に間隔が1秒以上あかないように
連続して押すようご注意ください。

ディスプレイに非常時給電モードの表示(右図)が
されましたら起動完了となります。

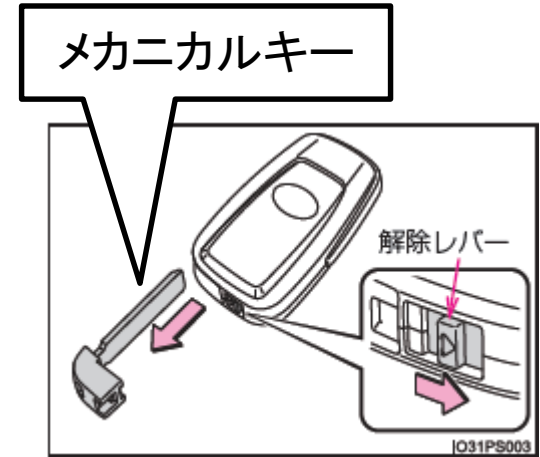


③非常時給電システムを起動後、エアコンをONにしてください。

(システム保護で車内温度を一定に保つため、必要な操作となります)

④2頁目、図1のコンセントのフタを開けて電気製品の電源プラグをコンセント奥までしっかり差し込んでください。アース線のある電気製品を使用する時は、ラゲージルーム内コンセントを使用し、アース線をアース端子に接続してください

- ・コンセントをOFFにする際は電気製品の電源をOFFにし、AC100Vスイッチを押してOFFにしてから電源プラグをコンセントから外してください。
- ・非常時給電システム使用中は電子キーで施錠・開錠することはできませんのでメカニカルキーのみでドアの施錠・解錠を行ってください。



注意事項

車外に延長コードを取り出す際には、コードに異常な張りが発生しないようにたるみを持たせるようにしてください。

また、窓ガラスを上昇させるときは自動全閉を行わず、コードを窓枠とガラスで挟み込まないよう隙間を確保してください。